



竹富町キャラクター
「ピカリヤー」だよ！

竹富島アンケート記入会 過去最高の参加者数！

11月6日から「第2次調査」が始まりました。まだまだ夏だ！と思うような暑さの中、竹富島からスタートです！！

竹富島は、人口350人、40歳以上の介護保険被保険者が222人、65歳以上の方が118人いらっしゃいます。まず昼間にデイサービスに訪問し、利用者さんや職員の方記入していただきました。20時からは公民館で集団記入会を実施、合わせて56人が記入され、家族の持ち帰りも含めて81人と、過去最高の数になりました。



観光が主産業である美しい竹富島だが、過酷な歴史もある。



赤瓦屋根の集落。町なみは1987年に重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

記入会終了後、上勢頭(うえせど)公民館長や25年以上前に移住された陶芸家の水野さんたちと交流しました。

竹富島は、元々耕地が狭く、人頭税に苦しめられて島民は船で西表島に渡って耕作する「通耕」を行っていたこと、観光の島と言われているが、島の景観はそれぞれの家が、狭い島の中で快適に暮らすためにキッチンと整備してきた結果であって、決して観光目的ではないこと。その証拠にこの前の台風の次の日、風がまだ強い中でも90歳を超えた女性が、崩れた石垣を一人で修復していたことなどのエピソードを教えてくださいました。

地域共生や福祉の向上を目指すアンケート記入だけでなく、地域の文化や風習に触れることができるのもこの調査の醍醐味だと感じます！



朝、白砂が撒かれた道は綺麗に掃き清められていました。とても清々しい気分です。



みんなで「ゆんたく♪」 (おしゃべり)

竹富島の歴史やお祭りなどの文化、医療・介護に関する問題意識など貴重なご意見をうかがえました。

翌朝は、アンケート未記入者の訪問セットを作って公民館長さんに配布と説明をお願いしました。ご協力、本当にありがとうございます！！